

## 流域治水を自分事として理解してもらうための取組を検討します ～流域治水推進のための普及施策のとりまとめに向け、第2回検討会を開催～

住民や民間企業等のあらゆる関係者が、流域治水の取組を持続的・効果的に進めるための普及施策について検討する、「水害リスクを自分事化し、流域治水に取り組む主体を増やす流域治水の自分事化検討会（第2回）」を5月25日（木）に開催します。

国土交通省では、令和5年4月に「水害リスクを自分事化し、流域治水に取り組む主体を増やす流域治水の自分事化検討会」を設置し、住民や民間企業等のあらゆる関係者が、流域治水の取組を持続的・効果的に進めるための普及施策の検討を進めております。第2回検討会では、委員より取組事例を紹介いただくとともに、普及施策のとりまとめに向けた議論を行います。

### ■ 開催概要

- (1) 日時 : 令和5年5月25日(木)13:00～15:00
- (2) 開催方法 : 合同庁舎3号館1階局議室およびWeb会議併用
- (3) 委員等 : 別紙のとおり
- (4) 議題 :
  - ・委員からの取組事例紹介
  - ・とりまとめ骨子について
- (5) 取材等
  - ・本検討会はWEB上でのみ傍聴が可能です。回線容量の都合上、傍聴の接続は1人・1社（団体）につき1回線とさせていただきます。
  - ・WEBでの傍聴を希望される方は、5月24日（水）12：00までに以下のとおりメールにてご連絡ください。期日までにご連絡いただいた方にWEB会議傍聴用URLおよび会議資料を送付します。
    - 件名：【WEB傍聴希望】（第2回）流域治水の自分事化検討会
    - 本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）
    - 送付先：hqt-ryuiki-chisui\_wagakotoka■gxb.ml.it.go.jp（■を@に置き換えてください。）
  - ・また、報道関係者に限り現地取材が可能です。冒頭あいさつまでとさせていただきます。現地取材をご希望の場合は、傍聴登録とあわせてその旨をお知らせください。
  - ・資料及び議事要旨は、後日国土交通省ウェブサイトに掲載する予定です。

【問い合わせ先】 国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 山本、磯邊  
TEL: 03-5253-8111(内線 35382、35393)、03-5253-8443(直通)

水害リスクを自分事化し、流域治水に取り組む主体を  
増やす流域治水の自分事化検討会  
委員名簿

## 委員

伊東 香織	岡山県 倉敷市長
今若 靖男	全国地方新聞社連合会 会長 (山陰中央新報社 取締役東京支社長)
加藤 孝明	東京大学生産技術研究所 教授
小池 俊雄	国立研究開発法人土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター長
河野 まゆ子	株式会社 J T B 総合研究所 執行役員 地域交流共創部長
指出 一正	株式会社 sotokoto online 代表取締役
佐藤 健司	東京海上日動火災保険株式会社 公務開発部 次長
佐藤 翔輔	東北大学災害科学国際研究所 准教授
下道 衛	野村不動産投資顧問株式会社 執行役員 運用企画部長
知花 武佳	政策研究大学院大学 教授
中村 公人	京都大学大学院農学研究科地域環境科学専攻 教授
松本 真由美	東京大学教養学部附属教養教育高度化機構 客員准教授
矢守 克也	京都大学防災研究所 教授
吉田 丈人	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授

(敬称略、五十音順)